

2018 年度 医学研究科医科学専攻 研究科案内 記載内容の変更について

2018 年度 医学研究科医科学専攻 研究科案内の記載内容の一部を下記のとおり追記いたします。

記

【該当ページ】 6 頁 (分子生物学)

10 頁 (救急医学、脳神経外科学、産婦人科学)

【下線部追記事項】

分子生物学	連絡先 TEL : 045-787-2597
組織・臓器を構成する細胞を、遺伝子・分子レベルで理解することを目指して様々な観点から研究を進めています。その成果をがんや腫瘍性疾患、慢性腎症などの疾患の成因と本態の究明、そして診断と治療と予防につなげることを目指しています。	
<p>■<u>主指導教員</u> 高橋 秀尚 教授</p> <p>■指導教員 山下 暁朗 准教授、廣瀬 智威 講師 中谷 雅明 助教、佐々木 和教 助教</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 遺伝子発現制御の分子機構 2. 細胞の組織化とその破綻の分子機構:がんの悪性化の分子機構 3. mRNA 品質管理系を標的とした創薬:がんと遺伝性疾患
救急医学	連絡先 TEL : 045-261-5656 (センター病院高度救命救急センター)
疾病、外傷、熱傷や中毒等による「急病」や「災害」の際に、科を問わず救急診療を行う「救急医」を育成し、緊急度・重症度評価と診療の標準化に関わる研究を行っています。実験的研究では基礎医学研究室との連携を重視していきます。	
<p>■<u>主指導教員</u> 竹内 一郎 教授</p> <p>■指導教員 内山 宗人 助教、松本 順 助教</p> <p>■特別研究科目名 救急医学</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 緊急度評価指標 (含むトリアージ手法) に関する研究 2. 外傷初期診療に関する研究 3. 心肺蘇生に関する研究 4. ショック予測に関する研究 5. 救急領域における気道管理に関する研究 6. 群衆災害に対する至適医療体制に関する研究 7. 救急医療と法と倫理に関する研究 8. 救急医療体制の質の評価に関する研究
脳神経外科学	連絡先 TEL : 045-787-2663
脳・脊髄を中心に、腫瘍、血管障害、外傷、脊髄変性疾患、小児・機能疾患などを対象として幅広く外科治療を行っています。	
<p>■<u>主指導教員</u> 山本 哲哉 教授</p> <p>■指導教員 村田 英俊 講師、末永 潤 講師 清水 信行 助教、中村 大志 助教 立石 健祐 助教</p> <p>■特別研究科目名 脳神経外科学</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 脳虚血性障害の病態解明と治療法に関する研究 2. 機能再建にむけた神経再生療法の研究 3. 脳腫瘍の遺伝子診断と遺伝子治療に関する研究 4. 画像解析による脳機能局在と可塑性に関する研究 5. 脊髄損傷の病態解析と機能再建に関する研究

裏面へ続く

産婦人科学	連絡先 TEL : 045-787-2691
全国でも有数の診療研究規模を誇る大学病院の産婦人科として、市民、県民に先進・高度な診療を附属2病院で提供。さらに基礎と臨床の連携による研究を幅広く行っています。	
<p>■<u>主指導教員</u> 宮城 悦子 教授</p> <p>■指導教員 小川 幸 講師、倉澤健太郎 講師、 ルイズ横田 奈朋 助教、浅野涼子 助教 齊藤 真 助教</p> <p>■特別研究科目名 生殖生育病態医学</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 婦人科腫瘍の基礎的・臨床的研究 2. 女性生殖器官、生殖機能異常の病態生理学的研究 3. 先天異常モニタリングに関する研究 4. 産婦人科領域における社会医学的研究 5. 産婦人科領域における遺伝医学的研究 6. 子宮筋腫・腺筋症に関する基礎的・臨床的研究 7. 周産期病態医学に関する研究

以上

【担当】横浜市立大学福浦キャンパス学務・教務課

学務・教務担当 045-787-2530

igakuin@yokohama-cu.ac.jp